少年メルダー隊通信

SHONEN MELDÖR TAI TSUSHIN

第53号
2018年
7月16日発行

少年メルダー隊 ウミガメキュピールとゆかいな座談会

だいち
みどり
あけみ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

超音戦士メルダーに助けられたウミガメキュピール。少年メルダー隊の隊員ともすっかり仲良しになったよ。今回は特別企画として、少年メルダー隊隊員のだいち・みどり・あけみとウミガメキュピールの４人で座談会をしたんだ！ひみつのはなしが聞けるかも？

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆少年メルダー隊本部にウミガメキュピールがやってきた時の話

みどり「貴之にいちゃんがメルダー隊本部にウミガメくんをつれて来た時、とってもビックリしたわ。」

あけみ「キュピールの怪人が来た！って大さわぎだったわね。」

ウミガメ「オイラもとつぜんここにつれて来られた時は、どうしていいのかわからなかったけど、みんながやさしくしてくれたからよかったなぁ。」

みどり「かわいいお顔でよかった。すぐ仲良くなれたわ。」

ウミガメ「えへへ。」

☆超音戦士メルダーについて

ウミガメ「キュピール海底軍団にとって、超音戦士メルダーは作戦をジャマする悪いやつだと教えられていたんだ。

だから、オイラはクイーンにいいところを見せたくて、超音戦士メルダーをやっつけてやろうと思っていたんだけど超音戦士メルダーに助けられて、色々話をしているうちに、オイラも何かの役に立てたら…と思うようになったんよ。」

☆少年メルダー隊本部のみんなについて

ウミガメ「みんなオイラにいろんなことを教えてくれた。これまでキュピールがやってきたこと、超音戦士メルダーのこれまでの戦いや人間の世界のこと…いろいろ…こんなオイラにやさしくしてくれて本当にありがとう。」

みどり「メルダー隊のみんなに集まってもらって、ウミガメくんの歓迎パーティーもしたわよね。」

だいち「ウミガメ、いっしょうけんめいケーキを食べていたね。」

ウミガメ「だって、あんなに美味しいものを食べたことがなかったんだよ。あれは美味しかったなぁ。クイーンにもたべさせてあげたい。」

☆ウミガメキュピールのおいたち

ウミガメ「オイラ、ちいさい頃の記憶があまりないんだ。お父ちゃん・お母ちゃんがいたような記憶もあるんだけど…。」

みどり「気が付いたらキュピールの一員だったの？」

ウミガメ「うん。オイラはクイーンに育てられたんだ。クイーンはオイラのお母ちゃんがわりだから。」

あけみ「キュピールの一員として、どんなことをしていたの？」

ウミガメ「クイーンの命令で、いろいろな作戦の準備をしたり、ほかのメンバーと協力してあちこち行ったりしてたんだ。でも、オイラおっちょこちょいだから、いつもドジばっかりでクイーンや、クラゲのやつらに叱られて…。」

あけみ「なんか…だいちくんにちょっとにてるね。」

だいち「ぼくってそんなにおっちょこちょいかな？」

☆胸のペンダント

みどり「そのペンダントにはどういう意味があるの？」

ウミガメ「選ばれた怪人にしか与えられないペンダントなんだ。クイーンに認められると、クイーンが直々に首にかけてくれるんだよ。」

だいち「へぇ〜。おっちょこちょいでももらえるんだね？」

ウミガメ「オイラだっていろいろ頑張ったんだよ！へへん。」

あけみ「ペンダントはなにかヒミツはあるの？」

ウミガメ「ペンダントには大事なヒミツがかくされているんだ。アジトの場所もわかるから、迷子になってもへいちゃらだよ。」

だいち「ウミガメでも海で迷うことがあるんだ？」

ウミガメ「だいちは意地悪だな〜！」

だいち「ごめんごめん。」

ウミガメ「このペンダントをもらえるのはほんのにぎりのメンバーなんだ。だからオイラが選ばれたときとっても嬉しかったんだ。クイーンもオイラのことほめてくれたんだよ。」

☆Q作戦について

みどり「クイーン・オクトパスの行っているQ作戦って一体どんな作戦なの？」

ウミガメ「Q作戦はね…。」

（次号へ続きます）

おたより おくってね

きみのキュピールもくげき情報や、
パトロールほうこくなどを送ってね。
送ってくれたおたよりが
超音戦士メルダーの力になるぞ！

少年メルダー隊通信は毎月１６日発行です！みんなよろしくね！